

CFTC建玉報告:円/ドル、ユーロ/ドル(9月15日時点)

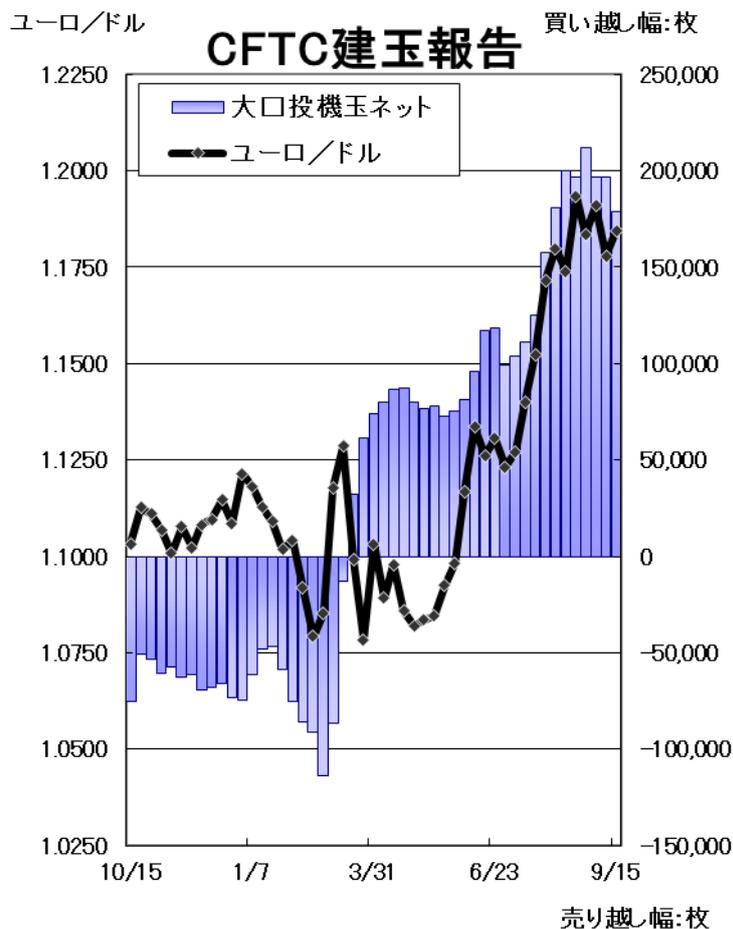
米商品先物取引委員会(CFTC)が18日に発表した建玉報告によると、15日時点のシカゴ・マーカンタイル取引所(CME)IMM通貨先物円(対ドル)相場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は2万2889枚となり、前週と比べ1147枚拡大。期間中に投機筋は売り買い共にポジションを増やした。

期間中の円(対ドル)は上伸。期間後の15、16両日に米連邦公開市場委員会(FOMC)、16、17両日に日銀の金融政策決定会合が開催されるため、今後の金融政策を見極めたいとの思惑から、円相場は小幅な動きに留まった。

期間中のユーロ(対ドル)は上伸。大口投機筋の買越幅は17万8576枚となり、前週比1万8238枚縮小。

10日に、欧州中央銀行(ECB)定例理事会が開催され、金融政策は据え置かれた。また、その後のラガルドECB総裁の記者会見では、為替について「物価への影響を注意深く検証する」「ユーロ高に関して議論したが政策目標ではない」との言及に留まり、市場で懸念されていたユーロ高をけん制する発言が無かったことで、ユーロが対ドルで買われた。ただ、買い一巡後は、英国と欧州連合(EU)の「離脱協定」をめぐる対立を背景に英ポンドが急落。ユーロ圏財務相会合(ユーログループ)のドナフー議長は11日、英国がEUと貿易協定を結びたいのであれば、合意した離脱協定を順守すべきだとの見解を示し、英国と欧州連合(EU)の自由貿易協定(FTA)交渉などが難航し、決裂する懸念が高まる中、英国通貨ポンドが下落し、ユーロも下落した。

| 日付 | 円/ドル | | ユーロ/ドル | |
|-------|--------|--------|---------|---------|
| | 終値 | 枚数 | 終値 | 枚数 |
| 05/19 | 107.70 | 27,470 | 1.0924 | 72,562 |
| 05/26 | 107.54 | 34,607 | 1.0982 | 75,222 |
| 06/02 | 108.66 | 32,579 | 1.1167 | 81,240 |
| 06/09 | 107.74 | 17,462 | 1.1336 | 95,649 |
| 06/16 | 107.29 | 22,110 | 1.1262 | 117,132 |
| 06/23 | 106.53 | 27,458 | 1.1306 | 118,448 |
| 06/30 | 107.95 | 23,861 | 1.1232 | 98,955 |
| 07/07 | 107.52 | 16,812 | 1.1271 | 103,597 |
| 07/14 | 107.24 | 18,326 | 1.1399 | 110,912 |
| 07/21 | 106.79 | 19,307 | 1.1523 | 125,047 |
| 07/28 | 105.08 | 28,507 | 1.1716 | 157,559 |
| 08/04 | 105.73 | 31,429 | 1.1798 | 180,648 |
| 08/11 | 106.49 | 27,016 | 1.1738 | 199,751 |
| 08/18 | 105.39 | 20,584 | 1.1934 | 196,943 |
| 08/25 | 106.39 | 23,616 | 1.1835 | 211,752 |
| 09/01 | 105.95 | 29,604 | 1.1910 | 196,747 |
| 09/08 | 106.01 | 21,742 | 1.1779 | 196,814 |
| 09/15 | 105.43 | 22,889 | 1.1845 | 178,576 |
| 前週比 | -0.58 | +1,147 | +0.0066 | -18,238 |



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員
 当社お客様相談窓口(東京・本社) 0120-770-266(平日 8:30~17:00)、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。